

活動記録（１）

平成28年4月～5月実施分について

○市町村老人クラブ連合会会長・事務担当者会議（4月28日 あわぎんホール）

4月28日徳島市のあわぎんホールにおいて、本年度の市町村老人クラブ連合会会長事務担当者会議を開催しました。この会議は当該年度における県老連の事業について、事業が円滑に行えるようその計画や予算、方針などの共通理解を図るものであります。この日も24市町村から47名が参加、県長寿



いきがい課から徳島県の高齢者福祉施策等について説明いただくとともに、県老連からは本年度の各事業の概要や行事予定の他、介護保険制度の改正に伴い、市町村が取り組むこととなる「新しい介護予防・日常生活支援事業（新地域支援事業）」と老人クラブ活動の関わり、会員増強運動の昨年度の取り組み結果等について説明しました。

また、伊丹会長からは4月14日に発生した熊本地震災害被災者に対する救援拠金への協力が呼び掛けられました。

○県老連女性委員会・若手委員会（5月24日、27日 県立総合福祉センター）



5月24日県立総合福祉センターにおいて女性委員会を開催、初めに吉尾委員長から全国女性代表者会議について報告があり、このたびの熊本地震災害を受け、高齢者が避難所生活を送る際に薬やめがねなど、欠かせないものもあるので日頃から備えをして欲しいとされました。議題に入り、本年度の女性リーダー研修会の実施内容

の決定の他、女性委員会で作成した「みんなで歌う愛唱歌集」の更なる普及をお願いしました。なお、1名が不在となっていた副委員長には、美馬市の藤本委員が就任されることとなりました。

5月27日同じく県立総合福祉センターにおいて若手委員会を行い、本年度の取り組みについて協議、新任会長や若手リーダーを対象として行う「高齢者地域リーダー研修会」、会員外の参加も見られ、概ね好評を得ている



「ニューススポーツ交流・初心者講座」は昨年度と同内容で実施することとなりました。また会員増強運動の成果として、減少傾向にある中、減少幅が少なくなるなど明るい兆しも見えるとし、引き続き若手委員へ加入の呼びかけ等をお願いしました。

○高齢者芸能指導者研修会（5月30日 あわぎんホール）

5月30日あわぎんホールにおいて「高齢者芸能指導者研修会」を実施，県内各地で芸能活動の指導に当たるリーダー等350名が参加しました。講師には毎年楽しいトークと分かりやすい解説でファンも多い花柳淳吾先生を迎え，本年度の課題曲である「みよし小唄」（三好市老連創立10周年を記念して作られた愛唱歌）の振付を学びました。このたび



の課題曲はベールを使用して踊るもので，大勢で研修する風景は大変華やかなものでした。参加者は学んだことを持ち帰り，各地でさらに他の会員への伝達を行い，芸能発表会や運動会などで披露されることとなります。

○友愛訪問員知事激励式（5月30日 徳島県庁）

友愛訪問活動については，一昨年度設けられた顕彰制度に加え，県知事から依頼状が交付されるなど，ひとり暮らし高齢者世帯の増加に伴い，その取り組みに対する期待が高まっています。そうしたなか，友愛訪問員に対する激励の意も込めて，5月30日徳島県庁において「友愛訪問員激励式」が行われました。



本年度は美馬市，石井町，海陽町の各老人クラブ連合会から友愛訪問員の代表6名が参加，飯泉知事より依頼状が交付され，その後歓談，記念撮影が行われました。

友愛訪問員 様

平素より，友愛訪問活動に格別のご理解とご協力を賜り，誠にありがとうございます。

友愛訪問活動は，全国初の試みとして，この徳島の地で生まれた，高齢者が高齢者を守る素晴らしいボランティア活動であります。

皆様方の崇高なボランティア精神に支えられているこの活動は，今では，地域におけるひとり暮らし高齢者の誰もが，住み慣れた地域で安心して暮らしていただくためには，な

くではありません、大変重要な取組みとなっています。

あなたにおかれましては、本県が取り組んでおります「自分らしく☆徳島らしく高齢者も地域も”未来に向けて光り輝くとくしま”」の実現に向けまして、地域ぐるみの支え合いが地域の絆へと繋がる、この大変有意義な友愛訪問活動にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成28年5月30日

徳島県知事 飯泉 嘉門